



とまちょっぴ

防犯だより

令和6年4月25日
第120号

苫小牧市防犯協会
市民生活部市民生活課内

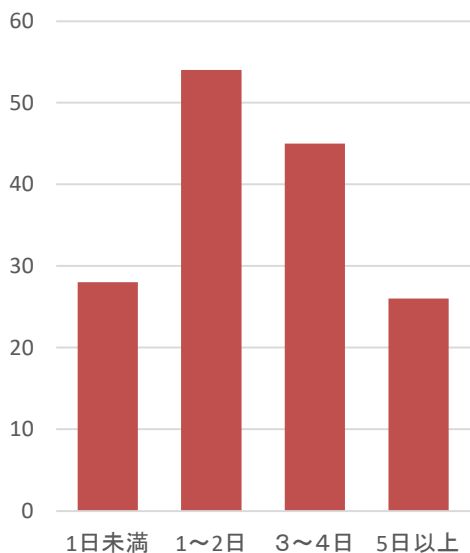
電話 32-6287

ながらみまもりタイ!

参加者募集中



「ながらみまもりたい!」は、個人が普段の行動(ウォーキングや買物など)をしながら、都合の良い日や時間に、子どもと地域を見守る活動です。日程を決めて集団で行うパトロールと異なり、防犯活動への参加経験の有無にかかわらず、誰でも好きな時に気軽に参加できます。



現在911人が参加しており、アンケートによりますと3割以上の方は「防犯活動の経験はない」、活動日数は週に「1~2日」と「3~4日」が65%を占めており、5割近くの方は「ながらみまもりタイ!」に参加してから、普段の行動回数や時間が増えています。

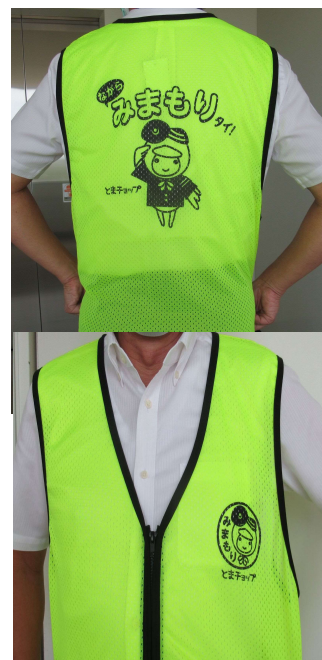
さらに「楽しみながら参加できた」「他の防犯活動より気軽に参加できた」方は7割を超え、活動中に「子どもや周囲の人とあいさつする機会が増えた」方は8割を超えました。

また、「自分の地域を歩いて、自然の移り変わりなど気づけなかった様子を知ることができた」との声もいただきました。

とまちょっぴびぶス お渡ししします

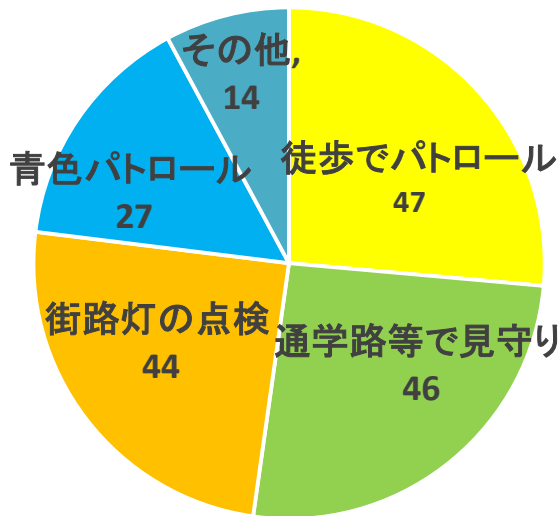
善意でも、子どもに声をかけるのは難しい時代です(心配したのに不審者と疑われた...)。参加者には、とまちょっぴをデザインしたビブス(ゼッケン)を着用していただいております(申込時にお渡しします)。「子どもたちに声をかけやすいし、かけられることもあり楽しい」、「黄色で目立つので、自分の身を守ることに役立つ」、「軽くて風通しよく夏でも涼しい、前がファスナーで着やすい」と好評です。

町内会名をプリントしたオリジナルビブスを、9町内会で作成しています。みまもり活動以外に、町内会行事の際も着用するなど活用の幅も広がっています。お気軽に事務局へお問い合わせください。



地域での防犯活動

ありがとうございます



町内会をはじめとする防犯団体の活動は、地域の治安を良好に保つために、なくてはならない存在です。

アンケートで活動状況を伺いました、ご協力ありがとうございました。活動中の76団体が実施している防犯活動は、左のグラフのとおりです。各団体の1か月平均の活動日数は、最も多い1~2日が28団体、次いで3~5日で19団体、活動に費やす1日当たりの時間は、1時間未満が55団体でした。

暖かい日が増えてきました、子どもたちの屋外活動も盛んになります。子どもや女性に対する「声かけ」や「つきまとい」などの行為も増えないか心配です。また、昨年市内で発生した「車上ねらい」や「侵入窃盗」は、短期間に同じ地域に集中して発生しています。

犯罪は、同じ時間と場所に「犯意ある行為者」「(ふさわしい)ターゲット」「(抑止力のある)監視者の不在」という三条件がそろったときに起こりやすいとされています。

犯罪が起きにくい環境づくりは、パトロールや見守りだけでなく、あいさつや環境美化(ゴミ、雑草の手入れ)も有効です。

防犯リーダー研修会を開催しました

3月19日に開催され、34団体80名が参加しました。苫小牧警察署生活安全課内田主任を講師に、特殊詐欺などの犯罪発生状況、青色防犯パトロールの留意事項について研修しました。

参加者からは「特殊詐欺の新しい手口の情報が勉強になった。」「パトロールの参考になる、今後の活動に生かしたい。」など感想が寄せられました。



令和6年苫小牧市内月別犯罪発生状況

(資料提供：苫小牧警察署 電話：35-0110)

	刑法犯 総件数	前年 比較	内 訳					
			凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他
令和6年 1月	66	2	1	18	35	2	2	8
令和6年 2月	38	△ 13	1	7	18	1	1	10
令和6年 合計	104	△ 11	2	25	53	3	3	18

※速報値につき、変更になる事があります。